

## 泉南中学校 教科センター方式 に関する説明会 資料



## 泉南中学校改築に至る経緯について

- ◆平成27年度 教育委員会内検討委員会・庁内検討委員会  
学校施設検討委員会（諮問機関）を組織  
**基本構想・基本設計**  
泉南中学校施設整備に関する説明会（第1回）
- ◆平成28年度 **実施設計**  
泉南中学校施設整備に関する説明会（第2回）
- ◆平成29年度 **本体工事着手**  
泉南中学校改築工事に関する説明会（第3, 4回）
- ◆平成29年～31年春 改築工事（校舎、屋内運動場など）
- ◆平成31年度4月 **新校舎供用開始**

2

## 泉南中学校改築に係る検討会議など

泉南市

- ◆泉南市教育委員会内検討会
- ◆泉南市庁内検討委員会

諮問機関

- ◆学校施設検討委員会

学校・保護者

- ◆教職員ヒアリング
- ◆PTAヒアリング
- ◆学校支援地域本部ヒアリング

3

## 教科センター方式校舎の特色

- ◇ 能動的・積極的な行動を生み出す環境
- ◇ 教職員の協力体制を促し、多様な支援ができる空間
- ◇ 多様なメディアを身近に用意できる空間
- ◇ 人と人との多様な関係を生み出す環境

教育環境の整備、教育・学びの質の向上

4

## 新学習指導要領の主旨を実現する 教科センター方式

- ◆ 生徒の能動的な働きを促すことで、多様な支援ができる空間
- ◆ 多様な教材など身近に用意できる空間  
(主体的な学習・情報活用能力)
- ◆ 能動的・積極的な行動を生み出す環境  
(生徒自ら授業空間に向かうこと)



☆「主体的・対話的で深い学び」の実現

→生涯にわたって能動的(アクティブ)に学び続けるようにする

5

## なぜ教科センター方式になるのか

6

### なぜ教科センター方式になるのか？

- ① 生徒が大人になって働く頃、  
**どんな力が必要とされる**  
と思いますか？

**答えのない問題を、  
人と協力して解決する力**

7

### なぜ教科センター方式になるのか？

- ② そのために必要な授業とは、  
**どんな授業**でしょうか？

**人と協力して、  
めあてを達成する授業**

**アクティブラーニング**

8

これからの時代

**「答えのない問題を、  
人と協力して解決する力」** が必要で、

そのために

**人と協力して、  
めあてを達成する授業** が求められる。

**アクティブラーニングに適した教室が必要！！**

**人と協力して、  
めあてを達成する授業** するには、  
たくさんの教材準備が必要。

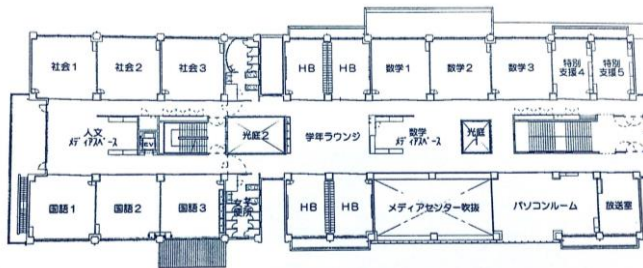
教科教室があることで

**教材が整っている** ので、解消される。

質の高い **アクティブラーニング** が可能となる。  
メディアスペースを有効に使えば、さらに!!

10

センター方式とは？



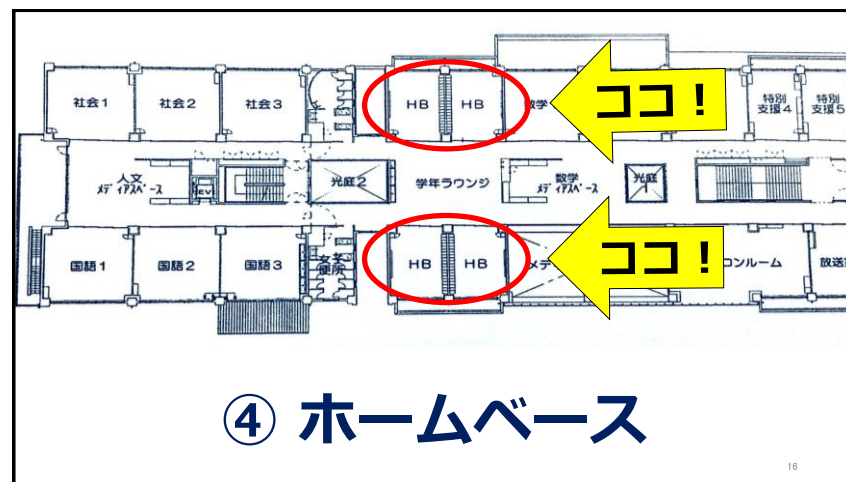
**Moving system**

11

## 教科センター方式の校舎

- 教科エリア / 教科教室
- メディアスペース
- 教科職員室
- ホームベース

12





17

|              | 今の校舎 | 新校舎    |
|--------------|------|--------|
| 授業           | 主に教室 | 教科教室   |
| 朝礼・給食・終礼     | 教室   | ホームベース |
| テスト・道徳・学活・総合 | 教室   | 準教室    |

18

|       |              |        |
|-------|--------------|--------|
| 朝礼    | 【8:25～8:40】  | ホームベース |
|       | 【8:40～8:45】  | 移動     |
| 1 時間目 | 【8:45～9:35】  | 教科教室   |
| 休み時間  | 【9:35～9:45】  | 移動     |
| 2 時間目 | 【9:45～10:35】 | 教科教室   |
|       | ・            | ・      |
|       | ・            | ・      |
| 給食    |              | ホームベース |

19



20

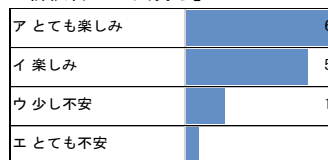
## まとめ

1. 大阪では一番最初かもしれないが、世界では常識的
2. これからの新しい教育のスタイルに適應できる校舎
3. 新たに必要なのは『上ぐつ』のみ
4. テスト・道徳・学活・総合の時間には、準学級としてHBではない教科教室を割り当てる（給食も検討中）
5. これまでに泉南中学校で大事にしてきた、集団づくり仲間づくりをさらに推し進めたい

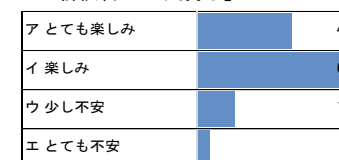
21

## 新しい校舎に対する生徒たちの反応は？ ～新校舎完成までに取り組むべきこと～

1年生  
「新校舎への気持ち」



2年生  
「新校舎への気持ち」



### 【生徒の声】

- ◆授業ごとに移動するなんて大学生になったみたい。
- ◆次の教室に行くため、休憩時間が無くなるのは嫌だ。
- ◆海外の学校みたいに自分専用のロッカーがつくのはうれしい。
- ◆校長先生は新校舎はみんなのものでもあるって言ってたけど、もし自分のものでもあるからとか言って校舎をこわされたくない。
- ◆授業がどうなるか楽しみだ。

22

## これからの泉南市の教育について

### 泉南市教育振興基本計画

現実とむきあい、様々な困難を乗り越えながら、  
社会を構成する一員へ

- ◆『つながりを力にして』未来を切り開く  
➢キーワードは「つながり」
- ◆『生きる力』を備えた子どもの育成  
➢「確かな学力」  
➢「豊かな人間性」  
➢「健やかな健康・体力」



教科センター方式を軸にした教職員の学習指導及び授業力の充実  
小学校1年生から中学校3年生まで一貫した教育課程の構築

23

## 泉南市教育振興基本計画の理念実現を図る

### 新たな学校の在り方について

（教育問題審議会答申）

- ◆方針
  - 今後40年間を目途にすべての小学校と中学校を小中一貫校へ
  - 小中一貫校の具体的な形は、地域住民や保護者等のご意見を踏まえる



泉南中学校の新校舎は次代の新しい教育に対応していくという目的を持ち、これからの泉南市の教育の方向性を具現化したもの

24